

問1	経済のグローバル化が進む中、日本の製造業などは、より安価な労働力や広大な市場を求めて生産拠点を海外へ移転させることがあります。その結果、日本国内の生産活動が停滞し、雇用が失われることで国内産業が衰退してしまう現象を何といえますか。 （2025年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 産業の二重構造	2. 産業の近代化	3. 産業の空洞化	4. 産業の合理化
問2	石油や銅などの鉱産資源について、現在の技術で採掘可能な「埋蔵量」を、1年間の「産出量」で割ることによって算出される、その資源が将来にわたってあと何年ほど採掘し続けられるかを示す目安を何といえますか。 （2025年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 可採年数	2. エネルギー自給率	3. 貿易収支	4. 資源依存度
問3	飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子は、中国を統一した隋の高度な制度や文化を取り入れるために使節を派遣しました。607年にこの使節（遣隋使）として中国へ渡った人物の名前として正しいものはどれですか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 鑑真	2. 足利義満	3. 中大兄皇子	4. 小野妹子
問4	鹿児島県の種子島などの亜熱帯地域で見られる、河口付近の湿地に発達する森林の環境的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 標高が高い山岳地帯の斜面で、冬に葉を落とす広葉樹が分布する	2. 一年中気温が低く、降水量が少ない内陸の乾燥帯に形成される	3. 高緯度の冷帯地域において、広い範囲にわたって針葉樹が密生する	4. 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される
問5	衆議院議員総選挙の投票所では、国政を担う議員を選ぶ投票だけでなく、司法に関わる重要な手続きが同時に行われます。投票手順に沿って、小選挙区と比例代表の投票用紙交付に続いて行われる審査として正しいものを選択してください。 （2025年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 最高裁判所裁判官国民審査	2. 内閣総理大臣の信任投票審査	3. 日本銀行総裁の任命是非審査	4. 地方自治体の首長解職請求審査
問6	国際連合の専門機関の一つで、世界の教育、科学、文化の発展を通じて平和に貢献することを目的とし、優れた価値を持つ建造物や自然環境を「世界遺産」として登録・保護している組織の名称として正しいものはどれですか。 （2024年 栃木県公立入試 類似）			
	1. APEC（アジア太平洋経済協力）	2. ユニセフ（UNICEF）	3. ユネスコ（UNESCO）	4. ASEAN（東南アジア諸国連合）
問7	1940年に日本がドイツ、イタリアと軍事同盟を結んだ主な背景と、その後の影響に関する説明として最も適切なものを選びなさい。 （2023年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 日中戦争を早期に終結させるために、アメリカとの協調を最優先し、ドイツを通じて和平交渉の仲介を依頼するために締結された。	2. 国際連盟からの脱退を回避するために、イギリスやフランスに対抗する平和的な経済協力関係を築くことが主な目的であった。	3. 東南アジアへの進出を図る日本が、ヨーロッパで優勢だったドイツらと結ぶことでアメリカを牽制しようとしたが、かえって日米関係は悪化した。	4. 満州事変以降の国際的な孤立を解消するため、当時アジアで最大の勢力を持っていたソ連を仮想敵国として排除するために締結された。
問8	鹿児島県は、全国有数の農業産出額を誇る一方で、その内訳を見ると米の生産割合が非常に低く、畑作や畜産が中心となっています。このような農業の特色が形成された背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 大規模な干拓事業によって得られた平坦な土地が塩分を含んでいたため、米の栽培を避けて野菜栽培を優先したから。	2. 冬の気温が氷点下になる時期が長く、稲の成長が妨げられる冷害の影響を避けるために畜産へと転換したから	3. 山間部が多く耕地面積が限られているため、米の生産をあきらめて付加価値の高い果樹栽培に特化したから。	4. 水はけが良すぎる火山灰土からなるシラス台地が広く分布しており、稲作よりもサツマイモなどの畑作に適していたから。
問9	関東から九州に至る太平洋ベルト地帯において、大規模な工業地域が集中している主な地理的要因として最も適切なものはどれですか。 （2024年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 周辺の山地から豊富な鉄鉱石や石炭が産出され、資源を自給自足できたため	2. 大型船舶が停泊できる良港に恵まれ、原材料の輸入や製品の輸出に有利であったため	3. 内陸部に広大な平地が広がっており、大規模な工場用地の確保が容易であったため	4. 年間を通じて降水量が少なく、精密機械の製造に適した乾燥した気候であったため
問10	南アメリカ大陸の地理的特徴を理解するため、ブラジル東海岸のサンパウロから大陸を横断してペルーのリマに至るルートを想定します。この2都市間の直線距離と、それに関連する地理的状況の説明として正しいものはどれですか。 （2023年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 直線距離は約3,500kmであり、この間にはアンデス山脈がそびえている。	2. 直線距離は約7,000kmであり、ほぼ全域がアマゾン川の流域に含まれる。	3. 直線距離は約10,500kmであり、複数の時間帯（標準時）をまたいでいる。	4. 直線距離は約14,000kmであり、赤道を越えて北半球まで達している。
問11	地球温暖化対策として注目される再生可能エネルギーのうち、火山活動が活発な地域で特に普及している発電形式について、その背景と仕組みを説明したものとして適切なものはどれですか。 （2024年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 平野部において、一年中決まった方向に吹く偏西風の力を風車によって電気エネルギーに変える。	2. 潮の満ち引きの差が大きい海岸部において、海水が移動する力を利用して水車を回す。	3. 内陸部の乾燥した地域において、強力な太陽の光をパネルで直接電気に変えて供給する。	4. 変動帯の地下深くにあるマグマの熱を利用して、発生した蒸気の力で発電機を回転させる。
問12	天智天皇の死後に発生した大規模な後継者争いである壬申の乱に勝利し、即位したのち、天皇を中心とする強力な中央集権国家の体制を整えた人物を次の中から選びなさい。 （2025年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 聖武天皇	2. 桓武天皇	3. 推古天皇	4. 天武天皇
問13	明治時代中期、関東地方の内陸部と横浜を結ぶ鉄道が整備されたことで、輸出用の生糸の輸送形態は大きく変化しました。当時の状況を説明した文として正しいものはどれですか。 （2024年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 内陸部の生糸は鉄道で日本海側へ運ばれ、そこから大陸へ向けて輸出された	2. 鉄道の開通によって馬車輸送が全盛期を迎え、生糸の輸出額が過去最高となった	3. 高崎や宇都宮などの産地から横浜港まで、鉄道を利用した効率的な輸出台制が築かれた	4. 鉄道は主に石炭輸送に使われ、生糸の輸送には依然として空路が使われていた

答え合わせ・解説

問1	答え 3 産業の空洞化	企業がコスト削減などを目的に海外へ進出することで、国内の工場が閉鎖されたり、製造技術が失われたりする問題を指します。ドーナツの真ん中に穴があいた状態に例えてこのように呼ばれます。
問2	答え 1 可採年数	埋蔵量を年間の産出量で割ることで、現在のペースで採掘を続けた場合にあと何年資源が持つかを推定する指標です。この数値は、新しい資源の発見や採掘技術の進歩によって埋蔵量が増えたり、産出量が増えたりすることで常に変動します。
問3	答え 4 小野妹子	聖徳太子は、中国の「隋」に「遣隋使」を派遣して大陸の優れた文化や政治制度を学ぼうとしました。607年には小野妹子が使節として送られ、隋の皇帝である煬帝に国書を届けました。これ以前の時代のように中国の皇帝に臣下として仕えるのではなく、主権国家として交流を図ろうとした重要な出来事です。
問4	答え 4 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される	マングローブは、熱帯・亜熱帯特有の河口や海岸の湿地という特殊な環境に適応した植物群です。海水と淡水が混ざり合う「汽水域」であることが最大の特徴であり、一般的な樹木が育ちにくい塩分の多い場所で独自の生態系を形作っています。
問5	答え 1 最高裁判所裁判官国民審査	衆議院議員総選挙が行われる際には、憲法第79条に基づき、最高裁判所の裁判官がその職務にふさわしいかどうかを国民が直接チェックする「国民審査」が同時に実施されます。投票所での手順では、小選挙区選挙や比例代表選挙の投票用紙交付と合わせて、国民審査の投票用紙も交付されます。辞めさせたいと思う裁判官がいれば×印をつけ、いなければ何も記入せずに投函する仕組みです。
問6	答え 3 ユネスコ（UNESCO）	国際連合教育科学文化機関の略称で、憲章の前文にある「戦争は人の心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」という理念に基づき活動しています。世界遺産条約に基づき、人類共通の財産を保護するための審査や登録を行う主要な機関です。
問7	答え 3 東南アジアへの進出を図る日本が、ヨーロッパで優勢だったドイツらと結ぶことでアメリカを牽制しようとしたが、かえって日米関係は悪化した。	当時の日本は、日中戦争の長期化による資源不足を補うため、フランス領インドシナなどの東南アジアへの進出（南進）を計画していました。すでにヨーロッパ戦線で勝利を重ねていたドイツやイタリアと同盟を結ぶことで、日本を経済制裁などで圧迫していたアメリカを威圧しようと考えましたが、これはアメリカ側の警戒心をさらに強め、開戦への決定的な要因の一つとなりました。
問8	答え 4 水はけが良すぎる火山灰土からなるシラス台地が広く分布しており、稲作よりもサツマイモなどの畑作に適していたから。	鹿児島県には、過去の火山活動による噴出物が堆積してできた「シラス台地」が広がっています。この地質は非常に水はけが良く、稲作に必要な水を保持しにくいという性質があるため、伝統的に水田よりも畑作が盛んになりました。現在では、この広大な土地を利用して、サツマイモや茶などの畑作、そして肉用牛や豚、鶏などの畜産が大規模に行われており、日本の食料供給基地としての役割を担っています。
問9	答え 2 大型船舶が停泊できる良港に恵まれ、原材料の輸入や製品の輸出に有利であったため	日本の工業は資源の多くを海外に依存しているため、港に近い臨海部に工場を建設することで、輸送コストを抑える戦略が取られました。これにより、太平洋沿岸の良好な港湾施設を持つ地域に工業が集中し、太平洋ベルトが形成されました。
問10	答え 1 直線距離は約3,500kmであり、この間にはアンデス山脈がそびえている。	サンパウロとリマの直線距離は約3,500kmです。このルートを移動する場合、ブラジル高原を越え、さらに大陸の西縁を南北に走る険しいアンデス山脈を越える必要があります。距離の感覚だけでなく、その間にどのような地形が介在しているかを理解することは、南アメリカ州の交通や物流の課題を考える上で欠かせない視点です。
問11	答え 4 変動帯の地下深くにあるマグマの熱を利用して、発生した蒸気の力で発電機を回転させる。	火山活動が盛んな変動帯では、地下にあるマグマが熱源となり、雨水などが加熱されて高温の蒸気や熱水として蓄えられます。この熱エネルギーを利用するのが地熱発電です。天候や昼夜を問わず安定して発電できることが大きな利点であり、同様の環境を持つ日本においても、化石燃料への依存を減らす再生可能エネルギーとして期待されています。
問12	答え 4 天武天皇	天武天皇は、大海人皇子として壬申の乱で大友皇子（天智天皇の子）を破って即位しました。即位後は、官僚組織の整備や「天皇」という称号、「日本」という国号の使用を開始するなど、律令国家としての基盤となる中央集権的な仕組みを強力に推進しました。
問13	答え 3 高崎や宇都宮などの産地から横浜港まで、鉄道を利用した効率的な輸出体制が築かれた	1889年当時の交通状況を見ると、高崎（群馬県）や宇都宮（栃木県）といった生糸の集散地から、鉄道の路線が南下して横浜まで直結していたことがわかります。これにより、英語表記のラベルが貼られた輸出用の梱包箱が、滞りなく海外へ送り出される仕組みが整いました。当時の輸送手段の主役が馬車から鉄道へと転換した歴史的転換点でもあります。